

2025-2026年度

**UNITE
FOR
GOOD**

**よいことのために
手をとりあおう**

第3072回 例会
2025. 8. 21

会長あいさつ



2025-2026年度 坂本 忠光会長

週報 No.2297

発行 2025年 8月 28日

2025-2026年度
会長 坂本 忠光
幹事 大木 崇寛
副会長 齋藤 哲雄
副幹事 奥川 淳一
編集責任者・公共イメージ向上委員会
委員長 寺脇 貴浩

ゲスト
2024 学年度
ロータリー米山記念奨学生
オウ ギョウユ
王 曉瑜さん

行事予定

- 9月4日 卓話 上尾市役所
学校教育課 指導課
副主幹 玉造様
- 9月11日 新会員卓話
小山雅史会員
- 9月18日 社会奉仕事業
ルームここから
家電製品寄贈式等
- 9月25日 部門セミナー報告
米山・国際・社会奉仕
(時間変更)

皆さん、こんにちは。本日もご出席いただきありがとうございます。前回の例会以降の活動を報告します。8月8日、インターアクト年次大会に樋口青少年奉仕委員長、大木幹事の3名で出席してきました。市民会館おおみや(レイブックホール)で開催された年次大会には、県内14校のインターアクト部が集まり、各校の研究発表が行われました。上尾高校インターアクト同好会は「地域交流」テーマのもと、こども食堂について研究発表をしていました。1番最初の発表で、こども食堂に行って一緒に手伝った内容、こども食堂の現実についての発表で、とても素晴らしい研究発表の内容でした。翌8月9日は、米山記念奨学部門セミナーに、長沼米山記念奨学委員長、米山記念奨学生王さんの3名で出席してきました。

さて先週はお盆ということで、家族サービスや休養をされるとともに、お墓や仏壇をお持ちの方は13日のお迎えから16日のお送りまで忙しかったのではないかと思います。私の家もお墓を持っていますのでバタバタと動いていました。ここでお盆について少しお話しさせていただきます。お盆は仏教における「盂蘭盆会(うらぼんえ)」を略した言葉とされています。語源はサンスクリット語でウランパーナ、意味は逆さに吊り下げられた苦しみだそうです。これはお釈迦様のお弟子さんで、目蓮尊者(もくれんそんじや)の母親が子どもを溺愛するあまり周囲の不幸に無関心だったことが原因で、そのお母様が餓鬼道に落ち、逆さ吊りにされ苦しんでいる姿が、神通力を持っていた目蓮尊者には見え、そのことをお釈迦様に相談したところ、「僧侶たちを招き、供物を捧げて供養すると良い」という教えを受け、これに従って供養したところ、母親は極楽往生を遂げたと言われています。この供養を行なった日が旧暦の7月15日だそうで、お母様を救う話がお盆の由来とされています。日本には古くから祖霊信仰(御先祖様に感謝する心)があり、宮中行事として行われていました。仏教と祖霊信仰が融合して、江戸時代頃に仏教行事として定着し日本独自の今の盆の形になったと言われています。またお盆とお正月はご先祖様をお迎えする行事となっています。仏事としての意味合いが強いのがお盆、神事としての意味合いが強いのがお正月といわれています。お盆について、一般的な流れでは13日に家族でお参りをし、故人様をお迎えに

Rotary ROTARY CLUB OF AGEO

行きます。14、15日は故人様を偲び、親族、親しい方をお招きします。そして16日は、家族でお参りし故人様をお送りいたします。またお供え物の一つにそうめんがありますが、いくつかの意味合いがあり、そうめんの細く長い形状から長寿や縁起の良さを象徴され、ご先祖様への感謝と健康の祈りを込めて供えられてきたとされています。あるいは故人様がお帰りになる際、供物を持って帰ってもらう際の荷造り紐の意味もあるとされています。ただし、仏教・神道の中でも考え方や、地域ごとの風習によって異なりますので、ごく一般的なものということでお話しさせていただきました。以上で会長あいさつとさせていただきます。本日もよろしくお願いいたします。

幹事報告

大木 崇寛 幹事

◇明日8月22日(金)、国際奉仕・ローターアクト特別推進部門合同セミナーが戸田市文化会館で開催されます。出席対象者の方はよろしくお願いいたします。

◇ロータリー財産部門から、尾身茂先生の講演会が10月1日に開催されると案内があります。

◇ロータリー米山記念奨学会より米山功労クラブということで、当クラブに感謝状が届きました。

委員長報告

クラブ研修リーダー 地区ポリオプラス委員会 藤村作委員長

8月14日に千元室さんが亡くなりました。千さんは日本ロータリー財団の理事長で、1月に講演会を開催されるなど、毎年お会いしていました。102歳ということで天寿を全うされたと思います。

さて当地区のロータリー財団主催で「尾身茂氏講演会」が10月1日に開催されます。10月1日は財団部門セミナーが夕方であり、引き続き講演会があるので、ぜひ皆さんに講演会に参加していただきたいと思っています。昨日、アフリカ開発会議が、パンフィコ横浜であり、その関係で昨日尾身さんの講演会があり、私も参加させていただいてディスカッションさせて

いただきました。ポリオについて、かなり興味深い話が聞けると思います。尾身さんはロータリアンではありませんが、ロータリーに精通している方で、ロータリーとWHOの関係についてなどを話していただけだと思います。チラシのQRコードから参加できます。

また関連してクラブ研修リーダーとしてのお願いですが、9月5日にZoomでの勉強会があります。夕方18時から、ポリオに特化した勉強会で、尾身さんの講演の前に聞いていただければと思います。特に新しい会員の方々はぜひご登録をお願いします。

ロータリー米山記念奨学金授与

ロータリー米山記念奨学生 王曉瑜(オウ・ギョウユ)さん



いつも奨学金をいただき本当にありがとうございます。夏休み中は大学の宿舎に参加して、仲間といろいろな活動を楽しみました。また最近、私は運転免許を取得するために教習所に通う準備をしています。大学を卒業する前に新しいことに挑戦したいと思っています。これからもよろしくお願いいたします。

例会主題

部門セミナー報告

クラブ管理運営委員会 奥川 淳一副幹事

先に私の近況を報告させていただきます。9日～16日に当社はお盆休みをいただき、家族で1週間沖縄旅行に行ってきました。帰宅したら妻が調子悪い

Rotary ROTARY CLUB OF AGEO

ということで、病院に行ったらコロナに罹っていました。私も最初は大丈夫でしたが、妻が元気になってくる頃に体調が悪くなり、やはりコロナに罹りました。今薬が高く、補助金が切れて3万円くらいなので、高齢者で重篤化しない方は飲んでいないそうです。ただ治験があるとのこと、妻も私も治験をしました。治験の薬はある程度リスクがあるので、半分は本物、半分は偽物だそうです。妻は快方に向かい、私は残念ながら倦怠感が抜けないので、多分偽物の薬を飲まれたのではないかと勝手に思っています。やはり平日頃の、行いが大事なかなというふうに思っているところで。

管理運営部門のセミナーについて報告します。上尾市文化センターで最初に基調講演されたのはGG佐藤さん、元日本代表の野球の外野手で、北京五輪の際に平凡なフライを落として銅メダルを逃したとバッシングされた方ですが、覚えていらっしゃるでしょうか。佐藤さんから、そんなことにくよくよせず、めげずに頑張れという根性論を1時間ほど聞かさせていただきました。前向きにポジティブに頑張っていくという気持ちにさせられた次第でございます。

第2部の管理運営部門分科会で担当の方が同じテーブルに集まり、ロータリーの会員数が減っているということで、会員を減らさないためにはどうするかというディスカッションを行いました。ほとんどの方は自分のクラブでどういった施策を行っているかというお話をされていて、やはり懇親会を開いたり、部活動をやったりコミュニケーションを図って仲良くなっていくということが一番大事と仰る方がいました。また会員増強という話にもなりましたが、多くの方は増強というよりも、辞めないためにどうしたらいいかを多くお話しされていました。どのクラブがど忘れしてしまいましたが、今ロータリークラブがどんな縮小しているのか、3クラブが合併をして1つのクラブになったそうですが、もともと3クラブで50～60人ぐらいの人数がいたのが、合併したらその機会に辞めた方が大勢いて、結果的に25～30名ぐらいに減ってしまったという事例があったそうです。辞めないためにどうしたらいいかというお話もありましたが、私はやはり会員増強をしてほしい方がいいのではないかと発言させていただきました。

ました。新しい方を招き入れてクラブの活性化につながっていくということが、最終的には会員を維持していく上で大事なことになるのではないかなと思います。今後もクラブ会員の維持や増強について皆さんとお話ししながら進めていければと思います。クラブが活性化できるよう、頑張っていきたいのかなと思っております。

公共イメージ向上委員会 長沼 大策 副委員長

奥川副幹事から報告がありましたように、7月18日、管理運営部門と公共イメージと会員増強維持の3部門の合同セミナーが上尾市文化センターで行われました。小ホールに68クラブが入りましたので、目いっぱい満席で立ち見もいて、しかも冷房があまり効かず、大変暑い中での基調講演でした。GG佐藤さんの講演テーマは、「大失敗からの大逆転」、失敗がない人生には成功がないということで、夢を語り、念ずれば花開くというメッセージでした。

第2部は公共イメージの分科会で、増強につながるための公共イメージ向上をテーマにしたテーブルディスカッションでした。最後に発表がありましたので、私は何年も公共イメージのセミナーに出席しているので、大体同じような意見だと思いました。気に留まったのは、「LINEアプリのスタンプにロータリーのロゴを入れておいて、返事をする際に、ロータリーを意識してもらう」や、「Googleマップで、寄贈した花壇にロータリーのロゴを入れた、花を植えている写真を載せる」や「市民を招待したオープン例会をする」などがありました。私はセミナーを終えて、当クラブの特徴は甲子園に出場する野球部だと思いましたが、インスタグラムのアカウントを作り、ショート動画を投稿しました。増強につながったら幸いに思います。セミナーの締めとしましては、皆さん一人一人がロータリーの大使・アンバサダーだと思って行動して、会員増強につなげてくださーいということでした。以上です。

職業奉仕委員会 山崎 亮一 委員長

私も近況を報告いたします。先日、私も夏休みをいただいて、日・月曜日に、カミさん連れて温泉に行ってきました。行き先は山梨県の川浦温泉、山梨館と言って、武田信玄の二十四将の一人、山縣昌景(やまがたまさかげ)のご子孫の方が温泉の管理を任されて、それ以来ずっと続いているというところ。着いたら涼しく、昼間は27度、夜になるとも

っと気温が下がって、温泉も若干ぬるめで大変快適に過ごせました。

それでは部門セミナーの報告をさせていただきます。7月25日、川口フレンドシアで開催され、会長幹事と私の3名で出席してきました。当日は2部構成で、第1部は川口のHAPワークライフサポートの社労士・村松朋恵氏が労働法についての講演をしていただきました。第1部については、当クラブの例会で五郎丸先生に卓話していただいたような内容です。また人事評価制度の導入についてお話をされていました。給料の査定について、人事評価制度を導入して、客観的な評価を行って従業員のモチベーションを上げてみてはいかがだろうかというようにお話をする一方で、その先生はあまり導入に否定的な方で、一度決めてしまったら変更が難しいので人事評価制度よりも、優秀賞、社長賞、月間MVPなどの表彰制度を使ってみてはどうかとのことでした。

第2部は、日本アンガーマネジメント協会ファンリテーター島貫雄太氏に講演をいただきました。最近若者たちの愚痴の吐け口がなく、SNSに愚痴をぶつけるとその情報がどんどんエスカレートする傾向にあり、それらを間を受けて、退職代行などにつながっているのではないかとこのことでした。これらを未然に防ぐために、社内に相談するような担当者を選定して、エスカレートする前に相談するような体制をつくってみては いかがでしょうかという提案をされていました。また怒りとはそもそも身を守るための感情だということで、怒りをなくすることは不可能なので、マネジメントしていきましょうとお話しをされていました。怒りが生まれる原因の多くは価値観の違いからではないか、価値観の違い人に対して怒るのではないかと仰っていました。怒りをマネジメントするためには、まずは自分の価値観をよく把握し、相手の価値観も考えてギャップが生まれるけれども、そこはお互い様、なるべく寛容になりましょうと仰っていました。そしてアンガーマネジメント診断という簡単なテストをしました。

スマイル 部門セミナー報告 ありがとうございます!!

- 坂本会長/大木崇寛幹事/齋藤哲雄副会長/奥川副幹事/小林会員/村岡会員/尾花会員/大木保司会員/大塚崇行会員/齋藤博重会員/久保田会員/藤村会員/宇多村会員/長沼会員/門崎会員/関口良康会員/山崎会員/原田会員

出席率	
会員数	33
出席免除	0
出席対象者	33
出席者数	18
54.55%	

2025.8.21 於:ペコペコ酒場フィジュー 門崎由幸直前会長を慰労する会を開催しました!



例会日 毎週木曜日 12:30~13:30 事務所 〒362-0035 埼玉県上尾市仲町1-8-31 新和エクセルビル303
 例会場 上尾東武ホテル3F(コミュニティホール) TEL 048-775-7788 / FAX 048-776-9799

